

(3) 上松町の強み

前節までに、整理した外部環境と内部環境を踏まえて、外部環境を「機会」と捉えたときに、活用することができる、あるいは活用すべき資源を、地域の「強み」として抽出した。次章以降に示す、事業のプログラムでは、これらの資源を積極的に活用することとする。

図表 6-15 上松町の強みの抽出

			外部環境	
			機会 (Opportunity)	脅威 (Threat)
内部環境	強み	地域性大 (不変)	<p>恵まれた「自然環境」「ロード・空間」「文化・歴史」「メニュー」「人材・体制」「ブランド」等の資源は、積極的活用、PRすべき。</p> <p>自然環境 ・寝覚の床 ・駒ヶ岳、御嶽山 ・そばつぼ山 ・風越山 ・天然ヒノキ 等</p> <p>ロード・空間 ・木曽路 ・木曽古道 ・オオヤマレンゲの小道 ・木曽八景 (内、五景が町内) 等</p> <p>文化・歴史 ・寝覚の家並みと中仙道 ・鬼淵鉄橋 ・材木陣屋 ・滑川の八ネ木橋 ・御神木 ・和宮の来宿 ・駒ヶ岳神社大祭 ・大宮神社祭 ・木工の匠 (桶・家具等) ・古式伐採 ・木曽節 等</p> <p>メニュー ・えごまオイル ・川魚 ・スンキ ・木曽ヒノキ特産品 ・御神木の伐採 ・ひのき精油 ・ひのき木炭 等</p> <p>人材・体制 ・木曽病院 ・木曽看護専門学校 ・上松技術専門学校 等</p> <p>ブランド ・木曽ブランド (木曽路、木工品等) ・赤沢ブランド (ヒノキ原生林、森林浴発祥の地等)</p>	
		地域性小 (可変)	<p>恵まれた「施設・器具」を、さらに有効活用、PRすべき</p> <p>・健康センター ・道の駅 ・天文台 ・才児牧場 ・滑川砂防公園 ・天狗山公園 ・灰沢鉱泉 ・ねざめホテル ・砂防ダム 他</p>	
	弱み	地域性大		
		地域性小		

6 - 3 上松町におけるビジョン

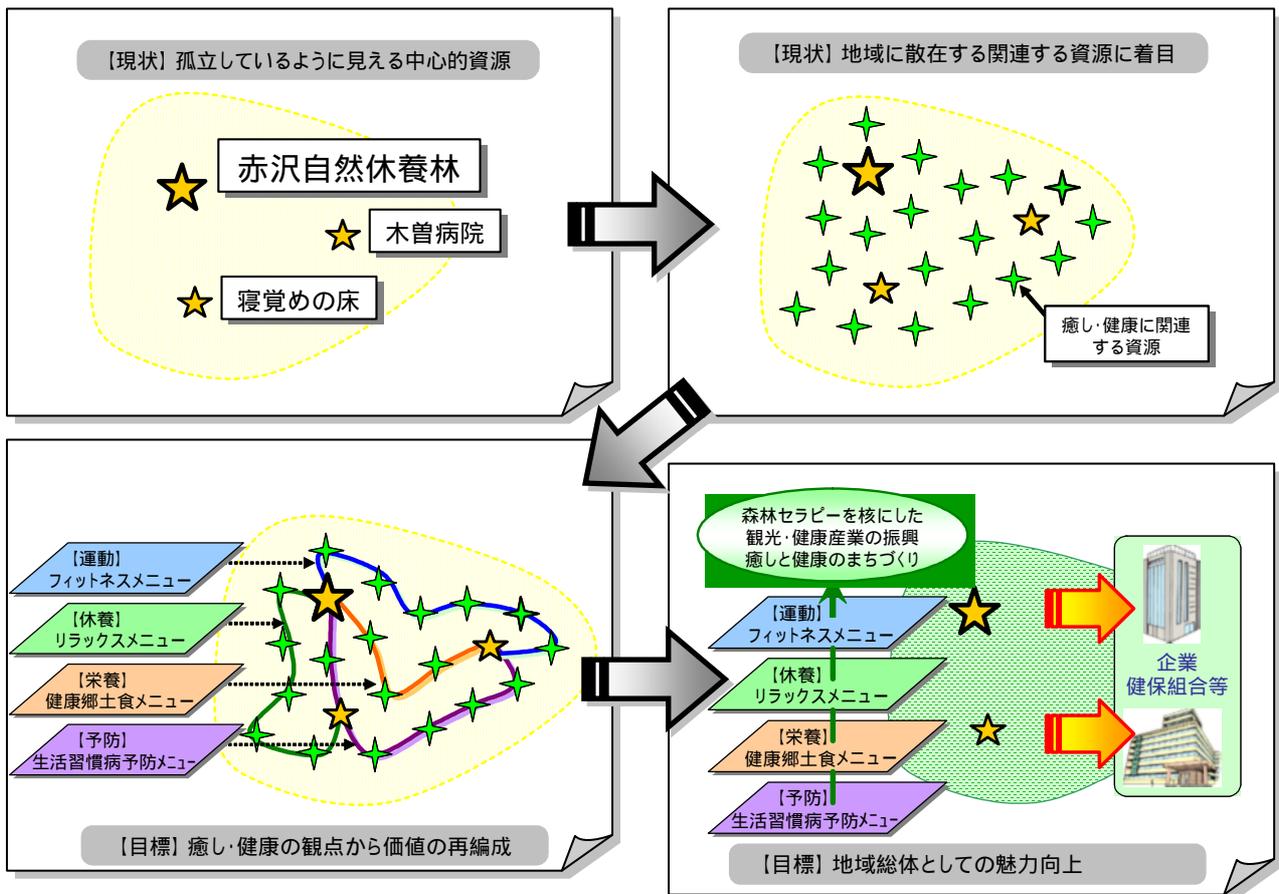
6 - 3 - 1 事業の目的

上松町は、木曽天然ヒノキの生産地として、あるいは中山道の宿場町としての歴史、文化、風景を有するとともに、木曽広域の統一サイン等をはじめとした、自然的景観と文化的景観が調和したまとまりのある独特な雰囲気有している。

また、「森林浴発祥の地」として全国でも有数のシンボリックな資源である「赤沢自然休養林」があり、高水準で整備された散策路と年間10万人を超える来訪者を有している。さらには、「森林セラピー基地」認定を契機に、様々な科学的なエビデンスが蓄積されるとともに、県立木曽病院や健康センターをはじめとして、様々な地域内外の官民の組織等との関係構築と、新たな健康志向の取り組みが胎動している。

そこで、「赤沢自然休養林」を一つの核とし、地域の歴史・文化および自然・文化的景観を活かして、地域の多様な資源を「森林セラピー - 癒しと健康 - 」というキーワードでの再編成とブランド化により、多彩なメニューを構築することで、来訪者と町民双方の「癒しと健康」が調和した、多彩な観光・健康産業の創出とまちづくりを目指す。

図表 6-16 事業の展開のイメージ



6-3-2 事業全体の想定顧客

事業全体の想定顧客は、事業初期から重点的に開拓する顧客層「重点的なターゲット」、長期的な目標として開拓すべき「将来的なターゲット」、そしてこれらのターゲットを開拓する際に獲得が期待される「移行時及び副次的なターゲット」について、それぞれ以下の通り想定される。

《1. 重点的なターゲット》

森林セラピーを活用した生活習慣病予防やリフレッシュに興味関心がある企業・健保組合
(人間ドック・健康診断および保健指導等の活用を含む)

《2. 移行時及び副次的なターゲット》

森林セラピーを活かした健康維持・増進に興味関心がある町民

既存の「赤沢自然休養林」来訪者層のうち、積極的な健康やリフレッシュに関心を持つ観光客

《3. 将来的なターゲット》

生活習慣・リズム修繕のための滞在休養客、中京圏・関東圏・関西圏の企業・健保組合

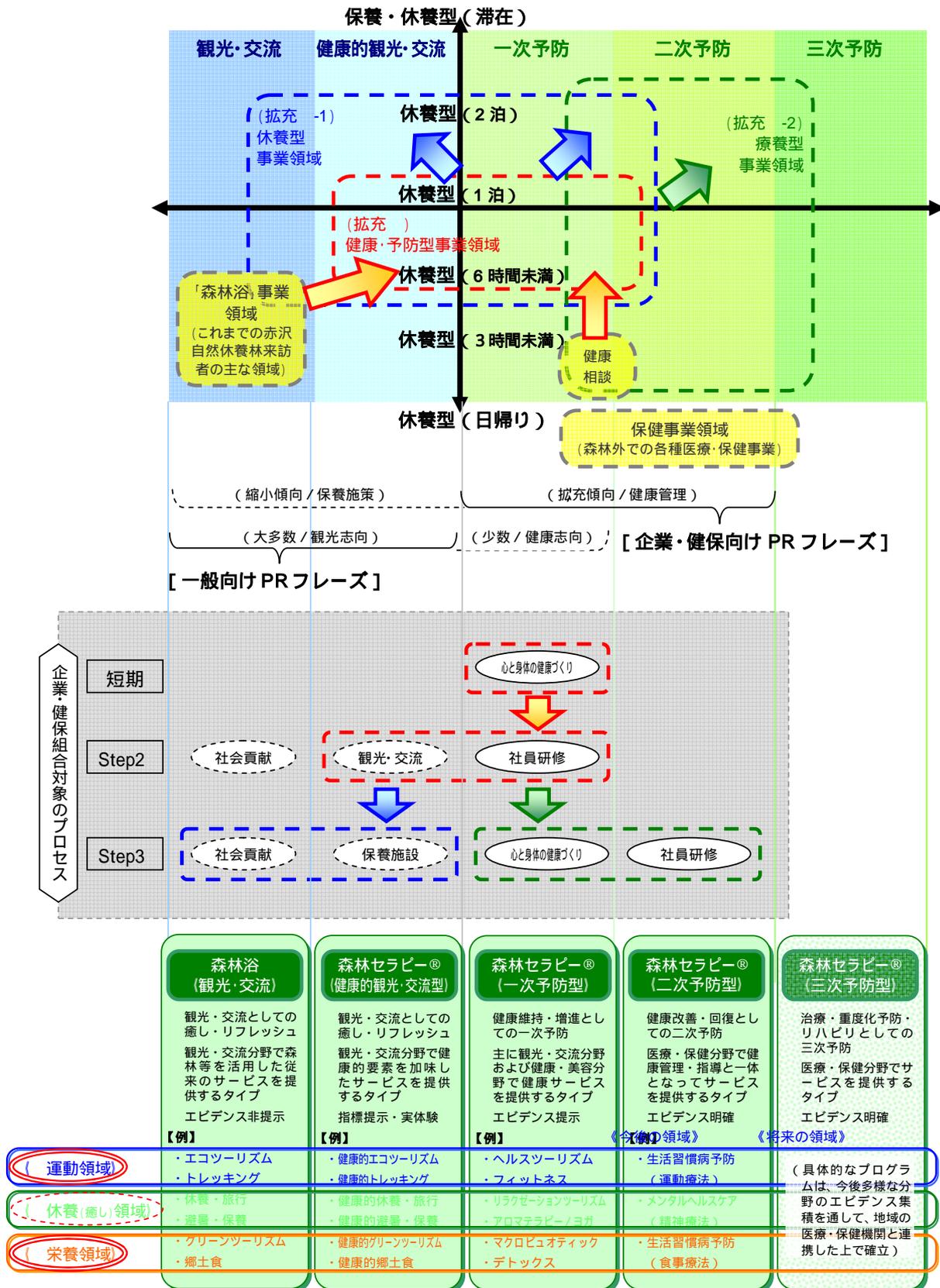
6-3-3 事業の展開領域

これまでに赤沢自然休養林を中心に確立・展開されてきた、森林浴や自然観察会の取り組み、企業向けの施設利用・プログラム利用協定の締結等の「森林浴事業領域」、出前病院・健康相談、ゆうゆうクラブのウォーキング等の「保健事業領域」を融合・発展させる形で、次なるステップに向けて、以下のテーマでの取り組みが想定される。

図表 6-17 事業の展開領域

	事業領域	これまでの特徴、今後の展開	
これまで確立	森林浴 事業領域	メニュー	・「森林浴大会」等のウォーキングイベント ・「NPO 木曾ひのきの会」による自然観察会
		企業向け	・トヨタ自動車健康保険組合との協定(森林鉄道) ・名古屋市内の企業との施設利用協定(ねざめホテル)
	保健 事業領域	メニュー	・木曾病院による出前病院・健康相談、健康センターによる保健指導 ・木曾ひのきっ子ゆうゆうクラブのウォーキングイベント
これから拡充	(拡充) 健康・予防型事業 領域	目的	・観光・交流客の滞在時間の長期化、および地域内消費の拡大
		取り組み	・各種測定機材を用いた健康チェックと、森林のリラックス効果、カロリー表示と合わせた運動と健康食メニューの提供を通して、健康効果を強調した健康的観光・交流及び一次予防森林セラピープログラムの開発等 ・医療・保健関係機関と連携して、健康診断・人間ドック及び保健指導等と一体となった一次予防・二次予防森林セラピープログラムの開発等(町民向けの健康講座等も含む)
		企業向け	・「心と身体の健康づくり」 (健康診断・人間ドック及び保健指導等を含む) 「社員・個人旅行」「社員研修」「企業の森づくり」等へ拡大

図表 6-18 事業の展開領域のイメージ



6 - 3 - 4 事業の分野区分

本事業において提供するプログラムは、(1)心と身体の健康づくり、(2)社員研修・教育活動、(3)従業員の観光・交流活動、(4)保養施設等協定・活用、(5)企業の社会貢献活動の5分野に分けられる。

各事業分野における事業タイプ及び、提供するプログラム、事業展開のプロセス、関連の高い資源については、現時点では以下の通り想定される。事業を推進する際には、その時点での外部環境、内部環境、取り組み状況等に応じて、事業タイプやプログラムの方向性や内容を適宜見直すことが望ましい。

(1) 「心と身体の健康づくり」分野

1) 生活習慣病予防を主目的とする場合

該当業界	・医療業界 ・産業保健業界 ・フィットネス業界 ・健康食品業界
顧客	【サービスを受ける顧客】 ・メタボリックシンドロームの従業員・組合員、および予備軍（町民も含む） 【窓口としての顧客】 ・企業福利厚生担当部署、健康保険組合、福利厚生代行会社、EAP 会社等
外部連携先	・健康増進施設 ・メディカルフィットネス ・フィットネスクラブ ・会員制メディカルクラブ

【事業タイプ】

タイプ 1 木曽病院と連携して、人間ドック・健康診断（診査）と、生活習慣病予防に係るプログラム（ウォーキング等の野外プログラムや、屋内でのセミナー）をセットで提供する。

【保健指導の「情報提供」～「積極的支援」段階に対応】

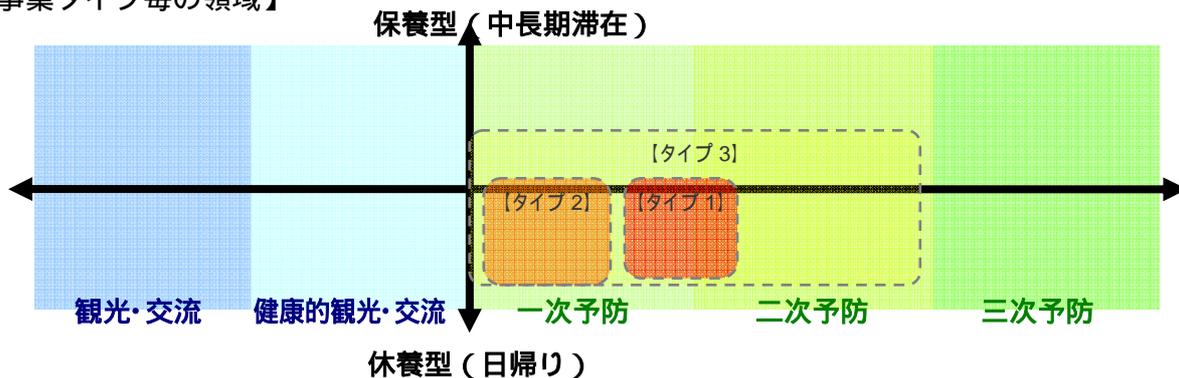
タイプ 2 企業・健保組合、あるいは保健指導のアウトソーシング機関等が発行・更新する情報媒体（機関誌・情報誌・ウェブサイト等）、あるいは健診後の保健指導の一環として提供される各種資料において、生活習慣病予防に係るプログラムが紹介されるように働きかける。

【保健指導の「情報提供」～「動機づけ支援」段階に対応】

タイプ 3 町内の保健士・管理栄養士、企業の産業保健スタッフ等と連携し、生活習慣病予防に係るプログラム（ウォーキング等の野外プログラムや、屋内でのセミナー）を企画し、企業の保健指導の実施機関（アウトソーシング先も含む）にプログラムを提供する。あるいは、プログラムへの参加に対して補助されるように働きかける。

【保健指導の「動機づけ支援」段階に対応】

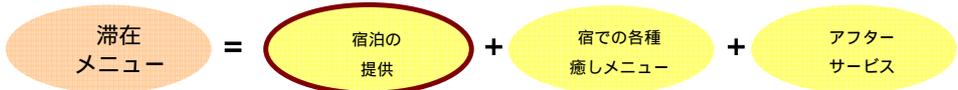
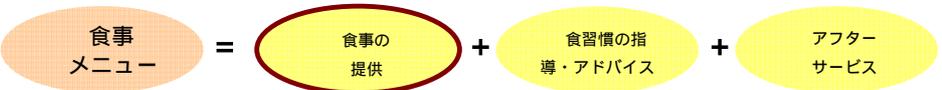
【事業タイプ毎の領域】



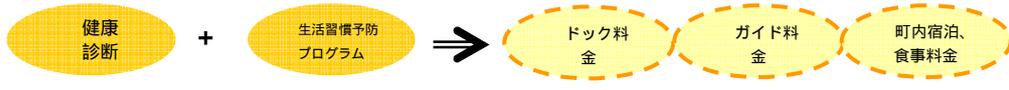
【提供するプログラム (イメージ)】

生活習慣病予防プログラム

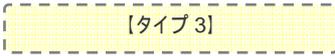
プログラム名	生活習慣病予防プログラム											
実施内容	<p>生活習慣病予防プログラム = 森林内メニュー + 食事メニュー + 滞在メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林内メニュー、食事メニュー、滞在メニューを組み合わせ、来訪者に対し、生活習慣病予防に資するプログラムを提供する。 ・なお、上松町においては、本事業の趣旨に合致する食事の提供主体（ほおばる会等）が、滞在（宿泊）の提供主体（民宿等）がそれぞれ想定されることから、食事メニューと滞在メニューを別個に提供することとする。 <p>また、本プログラムは、上松町における森林セラピー事業の中核的なプログラムとして、人間ドック・社員研修・観光・交流・社会貢献等の各分野の中に組み込み、事業全体の統一的・効果的な推進を図ることとする。</p>											
各メニューの内容	森林内メニュー	<p>メニュー構成</p> <p>森林内メニュー = 森林内での運動等 + 運動前後の健康チェック + 運動習慣の指導・アドバイス + アフターサービス</p> <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動は、距離、高低差のあるコース等、バラエティに富んだコースを活用 ・充実した測定機器による的確な事前・事後の健康チェックを行い、かつ、必要に応じて木曽病院の医師による診察・アドバイスが行う ・さらに、プログラム期間中の運動だけでなく、日常的な運動習慣の改善に向けた指導と、プログラム後のアフターサービス（定期的な情報提供、アドバイス等）が提供する <p>要素毎の実施内容（例）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>要素</th> <th>森林内での運動等</th> <th>運動前後の健康チェック</th> <th>運動習慣の指導・アドバイス</th> <th>アフターサービス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング（冬はスノーシュー、和かんじきを活用） ・ネイチャーゲーム ・オリエンテーリング ・森林作業 ・遊歩道づくり </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフコーダー等の簡易測定機器を配備・活用 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・個人毎のカルテの整備・活用 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・森の恵みを活かした手作りの土産の提供 ・四季折々の便り ・会員制クラブの設立による多様なサービスの提供も検討 </td> </tr> </tbody> </table>	要素	森林内での運動等	運動前後の健康チェック	運動習慣の指導・アドバイス	アフターサービス	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング（冬はスノーシュー、和かんじきを活用） ・ネイチャーゲーム ・オリエンテーリング ・森林作業 ・遊歩道づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフコーダー等の簡易測定機器を配備・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人毎のカルテの整備・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・森の恵みを活かした手作りの土産の提供 ・四季折々の便り ・会員制クラブの設立による多様なサービスの提供も検討
要素	森林内での運動等	運動前後の健康チェック	運動習慣の指導・アドバイス	アフターサービス								
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング（冬はスノーシュー、和かんじきを活用） ・ネイチャーゲーム ・オリエンテーリング ・森林作業 ・遊歩道づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフコーダー等の簡易測定機器を配備・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人毎のカルテの整備・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・森の恵みを活かした手作りの土産の提供 ・四季折々の便り ・会員制クラブの設立による多様なサービスの提供も検討 								

各メニューの内容	食事メニュー	<p>メニュー構成</p>  <p>滞在メニュー = 宿泊の提供 + 宿での各種癒しメニュー + アフターサービス</p> <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材として、季節の山の幸をふんだんに活用し、また、カロリーや栄養素の表示がなされており、健康にも十分に配慮すること。 ・さらに、プログラム期間中の食事だけでなく、食習慣の改善に向けた指導と、プログラム後のアフターサービス(定期的な情報提供、アドバイス等)を提供する <p>要素毎の実施内容(例)</p> <table border="1" data-bbox="434 631 1449 996"> <thead> <tr> <th>要素</th> <th>食事の提供</th> <th>食習慣の指導・アドバイス</th> <th>アフターサービス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の食材の利用 ・山の幸の利用 ・旬の食材の利用 ・カロリーコントロールした食事 ・収穫体験や料理に参加・学習してもらう機会の提供 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・個人毎のカルテの整備・活用 ・カロリー消費量、栄養量の表示 ・レシピの提供 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・手作りの保存食等の土産の提供 ・季節毎の農産品等の食材の直送 ・会員制クラブ、オーナー制度の設立による多様なサービスの提供も検討 </td> </tr> </tbody> </table>	要素	食事の提供	食習慣の指導・アドバイス	アフターサービス	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の食材の利用 ・山の幸の利用 ・旬の食材の利用 ・カロリーコントロールした食事 ・収穫体験や料理に参加・学習してもらう機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人毎のカルテの整備・活用 ・カロリー消費量、栄養量の表示 ・レシピの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・手作りの保存食等の土産の提供 ・季節毎の農産品等の食材の直送 ・会員制クラブ、オーナー制度の設立による多様なサービスの提供も検討
	要素	食事の提供	食習慣の指導・アドバイス	アフターサービス						
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の食材の利用 ・山の幸の利用 ・旬の食材の利用 ・カロリーコントロールした食事 ・収穫体験や料理に参加・学習してもらう機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人毎のカルテの整備・活用 ・カロリー消費量、栄養量の表示 ・レシピの提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・手作りの保存食等の土産の提供 ・季節毎の農産品等の食材の直送 ・会員制クラブ、オーナー制度の設立による多様なサービスの提供も検討 							
滞在メニュー	<p>メニュー構成</p>  <p>食事メニュー = 食事の提供 + 食習慣の指導・アドバイス + アフターサービス</p> <p>方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然と木曽の歴史文化が感じられ、かつ心の安らぎが得られる環境を提供する ・宿泊だけでなく、アロマ等の多様の癒しのメニューを提供する ・プログラム後のアフターサービス(定期的な情報提供、アドバイス等)を提供する <p>要素毎の実施内容(例)</p> <table border="1" data-bbox="434 1496 1465 1765"> <thead> <tr> <th>要素</th> <th>宿泊の提供</th> <th>宿での各種癒しメニュー</th> <th>アフターサービス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの確保 ・木曽の伝統的生活が体験・体感できる演出 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・木曽ヒノキを使ったアロマセラピー ・木曽ヒノキの寝具(枕等) 食器に活用 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキグッズ等の土産の提供 ・ヒノキ製ハガキ等を使った便りの発送 </td> </tr> </tbody> </table>	要素	宿泊の提供	宿での各種癒しメニュー	アフターサービス	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの確保 ・木曽の伝統的生活が体験・体感できる演出 	<ul style="list-style-type: none"> ・木曽ヒノキを使ったアロマセラピー ・木曽ヒノキの寝具(枕等) 食器に活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキグッズ等の土産の提供 ・ヒノキ製ハガキ等を使った便りの発送 	
要素	宿泊の提供	宿での各種癒しメニュー	アフターサービス							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの確保 ・木曽の伝統的生活が体験・体感できる演出 	<ul style="list-style-type: none"> ・木曽ヒノキを使ったアロマセラピー ・木曽ヒノキの寝具(枕等) 食器に活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒノキグッズ等の土産の提供 ・ヒノキ製ハガキ等を使った便りの発送 							

森林セラピードックプログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・病院が恵まれた自然に囲まれていること ・森林セラピーに理解のある医師がいること ・高い癒し効果のエビデンスが蓄積されているプログラムであること。 ・距離、高低差のあるコース等がバラエティに富んだコースがあること。 ・バリアフリー対応のコースがあること ・季節の山の幸をふんだんに使い、かつ健康に配慮した食事があること。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一日目は、一般的な人間ドックと同様の健診に加え、森林セラピーに理解のある医師による、森林セラピーに関する情報提供や森林セラピーを活用した健康づくりのアドバイスや指導を行う。 ・二日目は、森林セラピーガイドによる、生活習慣病予防に係るメニュー（赤沢休養林でのウォーキング等の野外メニューや、屋内でのセミナー等）を行う。 ・なお、宿泊は町内宿泊施設。食事は地元の食材を使った健康食を提供する（食事は、宿泊施設とは別途提供することを想定）。
日数	基本は一泊二日
料金体系	人間ドック料金（健保組合等には従業員へ補助を働きかける）、ガイド料金、宿泊料金、食事料金
実施体制	木曽病院、健康センター、NPO 法人木曽ひのきの森、ゆうゆうクラブ、ほおぼる会、宿 他

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ			
提供するプログラム（イメージ）	森林セラピードックプログラム	生活習慣病予防プログラム（保健指導受託機関への提供）	生活習慣病予防プログラム（保健指導受託機関として提供） 森林セラピードックプログラム
備考	「動機づけ支援」段階に対応	「情報提供」～「動機づけ支援」段階に対応	「情報提供」～「積極的支援」段階全般に対応

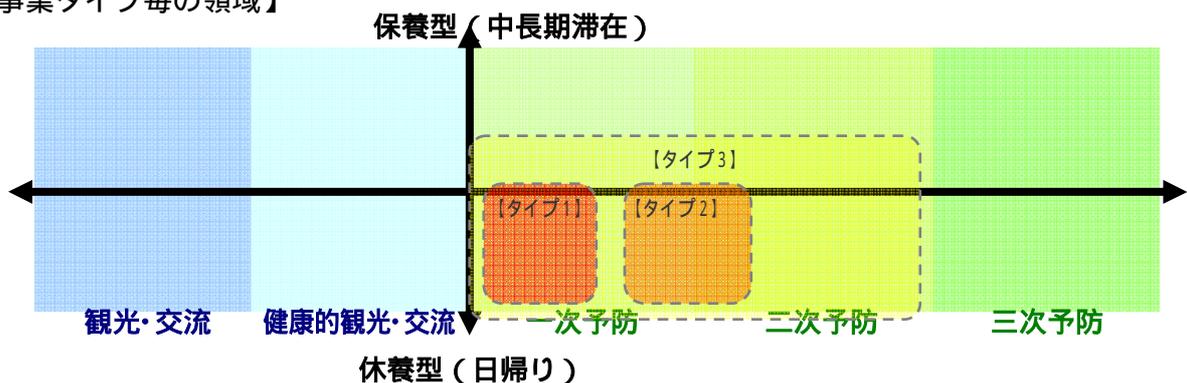
2) メンタルヘルスケアを主目的とする場合

該当業界	・医療業界 ・産業保健業界
顧客	【サービスを受ける顧客】 ・メンタルヘルスケアの必要な従業員・組合員、および予備軍 【窓口としての顧客】 ・企業福利厚生担当部署、健康保険組合、福利厚生代行会社、EAP 会社等
外部連携先	・長野県健康づくり事業団 他

【事業タイプ】

- タイプ1** 企業・健保組合・EAP 会社等が発行・更新する情報媒体（機関誌・情報誌・ウェブサイト等）において、リラクゼーションや心のリフレッシュを促進するプログラムの情報が紹介されるように働きかける。
【「心の健康指針」の「教育研修・情報提供」段階に対応】
「労働者の心の健康の保持増進のための指針」(厚生労働省)
- タイプ2** 企業の産業保健スタッフ、あるいは企業のメンタルヘルスケアの代行機関（EAP 会社等）と連携し、森林セラピー等を活用したメンタルヘルスケアに係るプログラムを提供する。
【「心の健康指針」の「教育研修・情報提供」段階に対応】
- タイプ3** 医療・保健機関（木曽病院、健康センター）や人材（カウンセラー、臨床心理士等）と提携し、「事業場外資源」としてアウトソーシングに係る契約を締結する。
【「心の健康指針」の「教育研修・情報提供」～「職場復帰支援」段階に対応】

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

メンタルヘルスケアプログラム

商品スキーム	
特徴(強調事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・高い癒し効果のエビデンスが蓄積されている、赤沢自然休養林におけるプログラムであること。 ・木曽病院との連携により、精神科医（非常勤）との相談も可能であること。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピーガイドによる、赤沢自然休養林でのメンタルヘルスケアメニュー（心のリフレッシュ）と、町内の宿泊施設での宿泊のセット。 ・食事は地元の食材を使った健康食を提供する（食事は、宿泊施設とは別途提供することを想定）。
日数	<p>少なくとも一泊以上。4泊以上が望ましい。</p> <p>「時計のない 日間」「携帯電話のない 間」等の商品化も検討。</p>
料金体系	ガイド料金、宿泊料金、食事料金
実施体制	NPO 法人木曽ひのきの森、木曽病院、宿 他

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ			
提供するプログラム（イメージ）	メンタルヘルスケアプログラム（企業・健保等への情報提供）	メンタルヘルスケアプログラム（プログラムの提供）	メンタルヘルスケアプログラム（アウトソーシング契約）
備考	「教育研修・情報提供」段階に対応	「教育研修・情報提供」段階に対応	「教育研修・情報提供」～「職場復帰支援」段階に対応

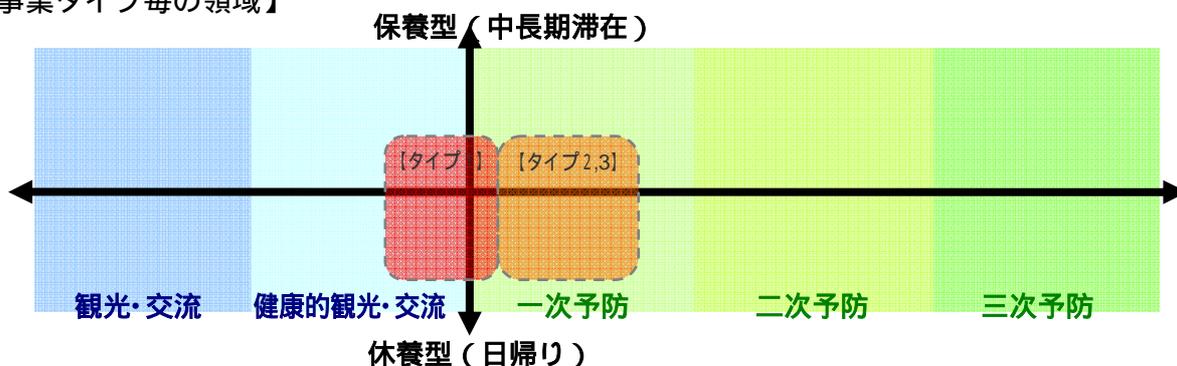
(2) 「社員研修・教育活動」分野

該当業界	・人材開発業界 ・社員教育代行業界 ・各種会場
顧客	<p>【想定される顧客】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防、あるいはメンタルヘルスケアの管理監督者 ・生活習慣病予防、或いはメンタルヘルスケアの必要な従業員・組合員、および予備軍 <p>【窓口としての顧客】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業福利厚生担当部署、健康保険組合、社員教育代行会社、福利厚生代行会社等
外部連携先	・社員教育代行会社 ・人材開発会社 ・人材コンサルタント

【事業タイプ】

- タイプ 1** 社員研修や会議の会場として、森林セラピーの森内（森林教室広場等）及び、近辺の会議施設及び宿泊施設を活用するのと併せて、研修中の休養日や合間のリフレッシュとしての森林セラピーのプログラムを提供する。また、研修中の食事としては、カロリーコントロールしつつ地元食材を活用したメニューを提供する。
《連携》「分野(4)：協定保養施設」「分野(5)：企業の社会貢献」等と連動した取組も想定される。
- タイプ 2** 会議施設及び宿泊施設の提供に加え、企業の従業員（新入社員、一般社員等）を主な対象とした、生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等の動機付け支援としての講義や体験メニューを組み込んだ研修プログラム（30名程度までを基本とする）を提供する。
《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。
- タイプ 3** ラインケアを行う企業の管理監督者を主な対象とし、生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等に関する監督のための講義や、部下のセルフケアや家族によるケアを促進するための体験メニューを組み込んだ研修プログラム（30名程度までを基本とする）を提供する。
《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

研修会場・食事提供プログラム

商品スキーム	
特徴 強調事項)	・会場だけでなく、地域の食材を使い健康にも配慮した食事や、リフレッシュとしての森林セラピー体験もセットになっていること
実施内容	・社員研修や会議の会場として、町内の会議施設（公共施設、ホテル等）及び宿泊施設を提供する。また、研修中の休養日や合間のリフレッシュとしての森林セラピー体験（ガイドが付かない森林散策等も含む）を提供する。なお、研修中の食事としては、カロリーコントロールしつつ地元食材を活用したメニューを提供する。
日数	基本は一泊以上
料金体系	施設利用料金、宿泊料金、食事料金、（ガイド料金）
実施体制	ほおばる会、NPO 法人木曾ひのきの森、宿 他

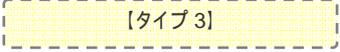
一般社員向け研修プログラム

商品スキーム	
特徴 強調事項)	・生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等の動機付け支援を得られること ・座学だけでなく、森林セラピーのプログラムや、地域の食材を使い健康に配慮した食事がセットになっており、休養効果が高いこと。
実施内容	・健康をテーマとした、一般社員向け研修を受け入れ、心と身体の健康づくりに関する講義や、森林セラピーの体験メニューを提供する。
日数	基本は一泊以上
料金体系	施設利用料金（研修中の食事料金等含む）、宿泊料金、ガイド及び講師料金
実施体制	ほおばる会、健康センター、木曽病院、NPO 法人木曾ひのきの森、宿 他

管理監督者向け研修プログラム

商品スキーム	
特徴 強調事項)	・座学だけでなく、森林セラピーのプログラムや、地域の食材を使い健康に配慮した食事がセットになっており、休養効果が高いこと。
実施内容	・企業の管理監督者を主な対象にした、生活習慣病予防やメンタルヘルスケア等に関する監督のための講義や体験メニューを提供する。
日数	基本は一泊以上
料金体系	施設利用料金（研修中の食事料金等含む）、宿泊料金、ガイド及び講師料金
実施体制	ほおばる会、健康センター、木曽病院、NPO 法人木曾ひのきの森、宿 他

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業 タイプ			
提供する プログラム (イメージ)	研修会場・食事提供プログラム	心と身体の健康づくり研修プログラム	管理監督者向け研修プログラム
備考	「分野(4)：協定保養施設」及び「分野(5)：企業の社会貢献」等と連動	「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動	「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動

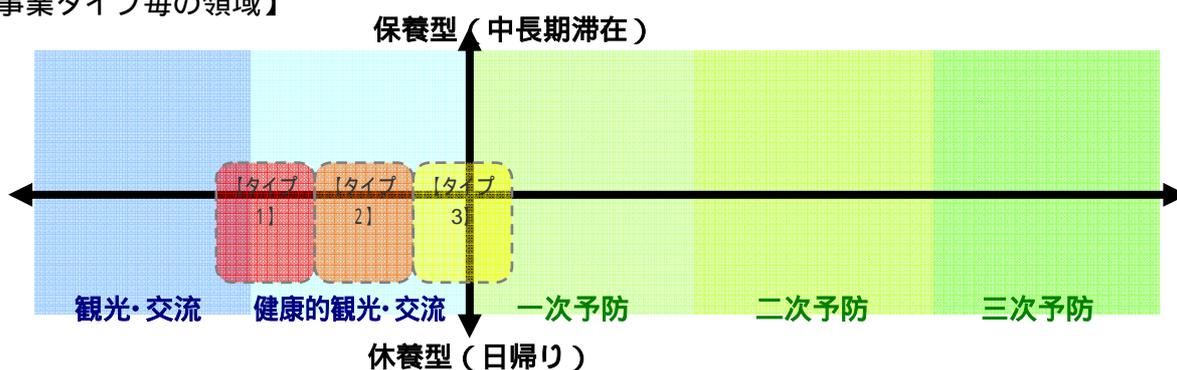
(3) 「従業員の観光・交流活動」分野

該当業界	・旅行業界 ・グリーンツーリズム業界 ・環境教育業界
顧客	<p>【想定される顧客】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフレッシュ等として保養・休養を求める従業員・組合員およびその家族 ・生活習慣病予防、或いはメンタルヘルスケアの必要な従業員・組合員、および予備軍 <p>【窓口としての顧客】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業福利厚生担当部署、健康保険組合、旅行会社等
外部連携先	・旅行業者 ・旅行代理店 ・自然学校 ・観光協会 他

【事業タイプ】

- タイプ1** 企業・健保組合等あるいは社員旅行仲介業者等に、地域内の観光資源や森林セラピー・プログラムの情報を発信することで、訪問地の一つとして、社員旅行や社員のプライベート旅行を受け入れる。
《連携》「分野(4)：協定保養施設」と連動した取組も想定される。(前段階として)
- タイプ2** 企業・健保組合等あるいは社員旅行仲介業者に、健康をテーマにした観光・交流としての社員旅行プラン、あるいは個人・家族のプライベート旅行パックを提案し、旅行を受入れる。
《連携》「分野(4)：協定保養施設」と連動した取組も想定される。(前段階として)
- タイプ3** 心と身体の健康づくりや、人間関係トレーニング等に資する要素を含めた社員旅行プランを提案し、定常的な旅行受入れの契約を結ぶ。
《連携》「分野(2)：社員教育・研修」と連動した取組も想定される。(前段階として)

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

健康をテーマにした社員旅行プログラム

商品スキーム	
特徴 強調事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい自然や景観（赤沢自然休養林、木曽八景等）等の観光資源が町内に豊富にあること ・豊富な山の幸等の地元食材を用いた美味しくかつ健康に配慮した食事を提供すること
実施内容	・健康をテーマにした社員旅行。町内の自然や文化財の観光に加え、森林セラピーの体験メニューと地元食材を使った料理による食事療法を提供。
日数	基本は一泊以上
料金体系	ガイド料金、食事料金、宿泊料金
実施体制	NPO 法人木曽ひのきの森、ほおぼる会、健康センター、観光協会、宿

人材育成・教育をテーマにした社員旅行プログラム

商品スキーム	
特徴 強調事項)	<ul style="list-style-type: none"> ・豊富な山の幸等の地元食材を用いた美味しくかつ健康に配慮した食事を提供すること
実施内容	・人材育成や教育をテーマにした社員旅行。町内の自然や文化財の観光に加え、心と身体の健康づくり講座（森林セラピー体験も含む）や人間関係トレーニングメニュー等を提供。
日数	基本は一泊以上
料金体系	ガイド料金、講師料金、食事料金、宿泊料金
実施体制	NPO 法人木曽ひのきの森、ほおぼる会、健康センター、人材開発関係者、宿

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ			
提供するプログラム（イメージ）	健康をテーマにした社員旅行プログラム	健康をテーマにした社員旅行プログラム	人材育成・教育をテーマにした社員旅行プログラム
備考	「分野(4)：協定保養施設」と連動（前段階として）	「分野(4)：協定保養施設」と連動（前段階として）	「分野(2)：社員教育・研修」と連動（前段階として）

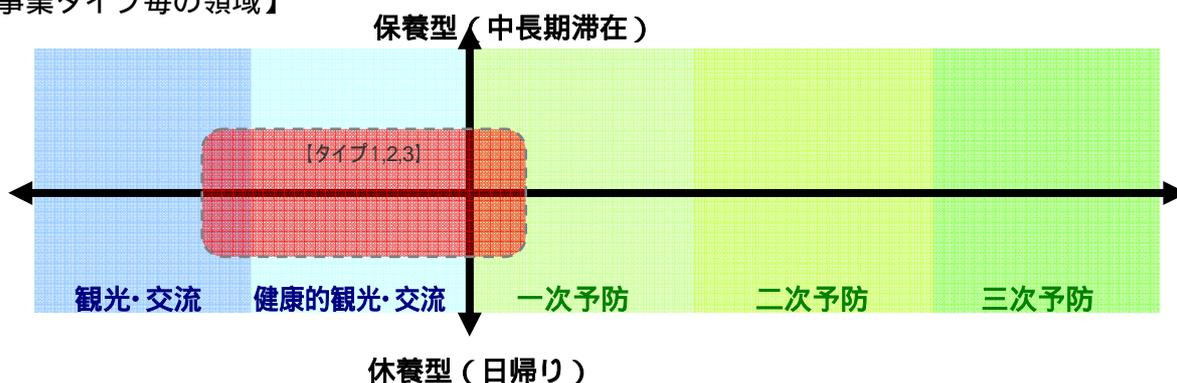
(4) 「保養施設等協定・活用」分野

該当業界	福利厚生代行業界
顧客	【想定される顧客】 ・リフレッシュ等として保養・休養を求める従業員・組合員およびその家族 【窓口としての顧客】 ・企業福利厚生担当部署 ・健康保険組合 ・福利厚生代行会社 ・旅行代理店等
外部連携先	・福利厚生代行会社 ・旅行代理店

【事業タイプ】

- タイプ 1** 福利厚生代行会社等と協定を結び、企業向け保養施設・プログラムを紹介するガイドブック・ウェブ等の媒体で、森林セラピー・プログラムに関する情報提供及び利用補助がなされるようにする。
- 特に、多数ある協定保養施設の中から積極的に使ってもらえるようエビデンス、メニュー等の充実をPRする等、他の保養所と十分差別化を図ることが必要。
- 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。(前段階として)
-
- タイプ 2** 福利厚生のプログラム利用型協定として、またはカフェテリアプラン等の福利厚生メニューの一つとして、プログラムの利用協定(参加費割引、あるいは補助等)を結び、従業員・組合員が森林セラピー・プログラムの利用を促進する。
- 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。(前段階として)
-
- タイプ 3** 企業・健保組合等と、町内宿泊施設群(あるいは個々の宿泊施設)の利用協定を締結し、宿泊者の来訪を促進するとともに、各種プログラムを提供する。
- 宿泊施設群とすることで、宿泊施設内及びその周辺で従業員通しが対面する可能性を抑え、よりリフレッシュしながら利用して貰えるよう配慮することもできる。
- 複数の森林セラピー基地が連携して協定を締結するスタイルも想定される。
- 《連携》「分野(1)：心と身体の健康づくり」と連動した取組も想定される。(前段階あるいは一体として)

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

プログラム利用協定プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	・森林セラピープログラムにより、休養効果が得られること
実施内容	・プログラムの利用協定を結び、従業員・組合員が森林セラピー等のプログラムがお手軽（参加費割引、あるいは補助等）に受けられるようにする。
日数	日帰りから。一泊以上が望ましい。
料金体系	ガイド料金、宿泊料金
実施体制	NPO 法人木曽ひのきの森、観光協会、宿

宿泊施設利用協定プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設は、多様な癒しのサービスが用意されており、十分な休養を得られるよう配慮されていること ・さらには、森林セラピーガイドによる森林セラピープログラムにより、一層の休養効果が得られること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業・健保組合等の福利厚生メニューの一つとして、町内宿泊施設の施設利用協定を結ぶ。 ・さらに、プログラムの利用協定（参加費割引、あるいは補助等）を結び、従業員・組合員が森林セラピー等のプログラムが受けられるようにする。
日数	基本は一泊以上
料金体系	ガイド料金、宿泊料金
実施体制	宿、NPO 木曽ひのきの森、観光協会

【事業展開のプロセス等】

	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業タイプ			
提供するプログラム（イメージ）	（このタイプ独自の商品は想定せず）	プログラム利用協定プログラム	宿泊施設利用協定プログラム
備考	「分野(1):心と身体の健康づくり」と連動（前段階として）	「分野(1):心と身体の健康づくり」と連動（前段階として）	「分野(1):心と身体の健康づくり」と連動（前段階あるいは一体として）

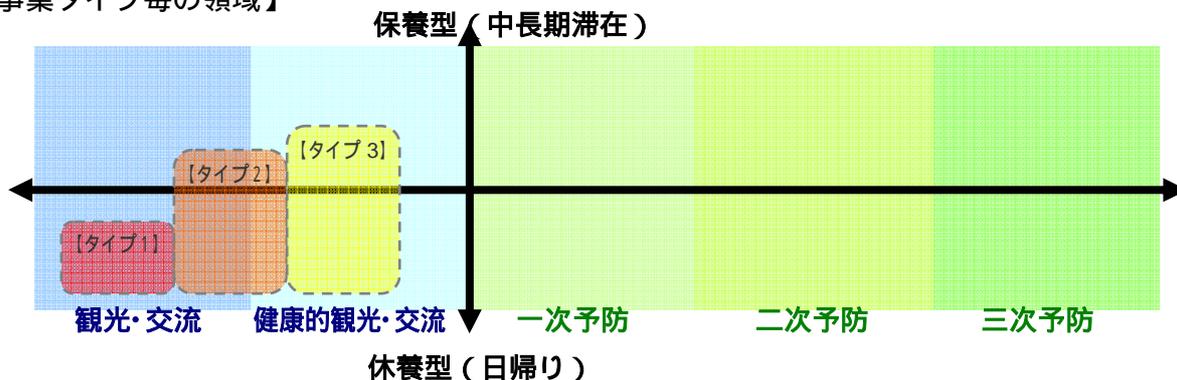
(5) 「企業の社会貢献活動」分野

該当業界	社会貢献関連業界
顧客	【想定される顧客】 ・従業員・組合員およびその家族 【窓口としての顧客】 ・企業社会貢献担当部署 ・企業福利厚生担当部署 ・労働組合等
外部連携先	・森林組合 ・自然学校 ・観光協会 他

【事業タイプ】

- タイプ1** 企業内の社会貢献部署等から、社内報やイントラネットを經由して、あるいはボランティアサークル等に対して、森林セラピーの森づくりに資する森林ボランティアの活動情報等として紹介してもらう。
 《連携》「分野(3)：社員教育・研修」と連動した取組も想定される。
- タイプ2** 企業や労働組合等の従業員・組合員及びその家族等を対象として、森林セラピーの森づくりに資する体験イベント・教室等の実施を提案し、森林組合や NPO 等と連携して受託する。
 《連携》「分野(3)：社員教育・研修」「分野(1)：心と身体 の健康づくり」と連動した取組も想定される。
- タイプ3** 従業員・組合員とその家族、および町民の健康づくりという観点で、地域貢献や社会貢献としての、森林セラピーの森づくりのために、「企業の森づくり」としての利用・管理協定等を締結し、かつ従業員やその家族、および地域住民等向けに各種プログラムを提供するイベントを実施する。
 《連携》「分野(3)：社員教育・研修」「分野(1)：心と身体 の健康づくり」と連動した取組も想定される。

【事業タイプ毎の領域】



【提供するプログラム（イメージ）】

森林作業体験プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピーの森づくりに参加することで、社会貢献・地域貢献ができること。 ・社員の環境意識向上、コミュニケーション力向上等を図ることができること。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の森林で、森林セラピーの森づくりのための森林作業体験のイベントを行う。また、併せて、芽生え見学ツアー等の森林観察なども行う
日数	基本は一泊以上
料金体系	イベント参加費（ガイド料金等）、宿泊料金、食事料金
実施体制	上松町産業観光課、上松町総務課まちづくり推進室、森林管理署、NPO 法人木曾ひのきの森

企業の森づくりプログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピーに資する森林の利用・管理の協定を締結することで、長期継続的に、社会貢献・地域貢献ができること。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業等と、町内の森林の利用・管理等の協定を締結する。
日数	-
料金体系	森林利用・管理協定費
実施体制	上松町産業観光課、上松町総務課まちづくり推進室、森林管理署

企業の森づくり+森林作業体験プログラム

商品スキーム	
特徴（強調事項）	<ul style="list-style-type: none"> ・社会貢献・地域貢献に加えて従業員の健康状態の改善、モチベーションの向上等を図ることができる。
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・森林セラピーの森づくりのために、「企業の森づくり」としての利用・管理協定等を締結し、従業員やその家族、および地域住民等向けに各種プログラム（健康づくりのための森林作業体験プログラム等）を提供するイベントを実施する。
日数	基本は一泊以上
料金体系	森林利用・管理協定費、ガイド料金、宿泊料金、食事料金
実施体制	上松町産業観光課、上松町総務課まちづくり推進室、森林管理署、NPO 法人木曾ひのきの森

【事業展開のプロセス等】

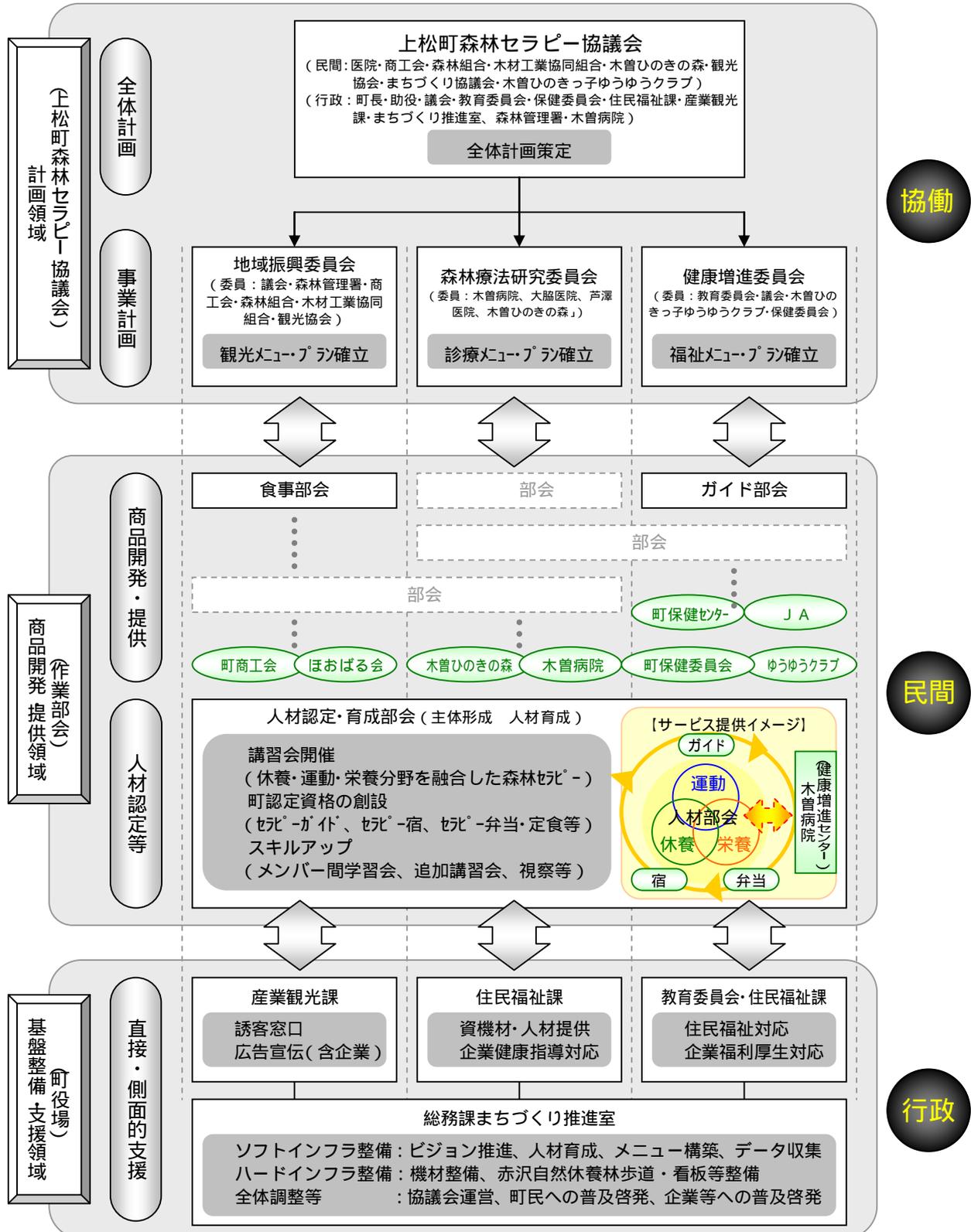
	ステップ1	ステップ2	ステップ3
事業 タイプ	[タイプ1]	[タイプ2]	[タイプ3]
提供する プログラム (イメージ)	森林作業体験プログラム	森林作業体験プログラム	企業の森づくりプログラム 業の森づくり+森林作業 療法プログラム
備考	「分野(3):社員教育・研修」 と連動	「分野(3):社員教育・研修」 「分野(1):心と身体の健康 づくり」と連動	「分野(3):社員教育・研修」 「分野(1):心と身体の健康 づくり」と連動

6 - 3 - 6 事業推進の体制

(1) 事業の中核となる体制づくり

今後、地域の多様な主体が有する強みを活かしつつ、分野横断的に事業推進に図る際の体制として、現在設置されている「森林セラピー協議会」をベースとして想定される体制を以下に示した。

図表 6-19 事業推進の体制



(2) 体制構築のプロセス

事業の導入期は、町役場から NPO や企業等民間団体・個人に協力・連携を働きかける形で事業を推進することが現実的であると言える。この段階での行政の関わり方としては、ビジョン検討やプログラム検討、人材育成等のソフトインフラの整備における主体的な関与が求められる。

但し、事業の成熟の過程で民間団体・個人に徐々に役割を移し、事業の発展期においては、行政と民間がより対等な関係で協働する体制に移行することが望ましい。

さらに、事業の成熟期においては、完全に民間が事業を主導する体制を構築することを目指すこととし、行政は推進体制のあくまでも一つの主体として、協働体制づくりやシステム構築等に関する側面支援を行う。

上記の考え方にに基づき、下表に示すプロセスで体制構築を図る。なお、具体的なプロセスは、上松町森林セラピー協議会で検討することとする。

図表 6-20 体制構築のプロセス

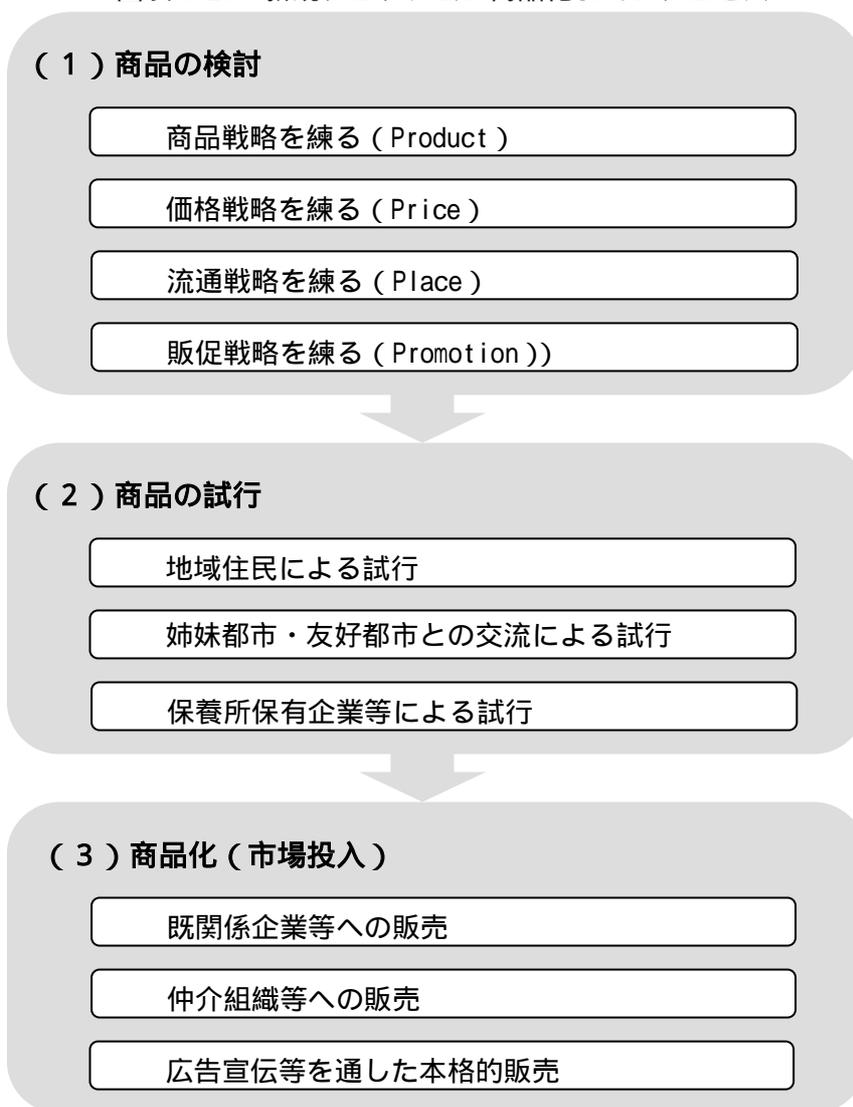
	導入期（行政主導） 平成 19～20 年度	発展期（官民協働） 平成 21 年度	成熟期（民間主導） 平成 22 年度～
体制のあり方検討	■		
町民への普及啓発		■	
既存団体等の参画の働きかけ	■	■	
各種部会の立ち上げとスキルアップ	■		
講習会等による人材育成	■		
人材認定制度による人材育成	■		■
企業・健保組合等、外部との体制づくり	■		■

6 - 3 - 7 商品化に向けたスケジュール

事業推進のスケジュールについては、新規プログラムの商品化までのプロセスを示す。なお、既存のプログラムについては、一部既に商品になっているものや、試行が始まっているものがあるので、継続して商品化や見直しを進めることとする。

商品化までのプロセスを、下図に、具体的なスケジュールを次ページに示す。

図表 6-21 新規プログラムの商品化までのプロセス



図表 6-22 新規プログラムの商品化までのスケジュール

実施項目		実施内容	平成19年度	平成20年度	平成21年度
(1) 商品の内容検討	商品戦略を練る (Product)	・具体的なプログラム ・アフターサービス ・オプション 他を検討	■		
	価格戦略を練る (Price)	・価格設定 ・割引、リベート ・取引条件 他を検討		■	
	流通戦略を練る (Place)	・流通経路 ・流通組織 (代理店等) ・流通コスト 他を検討		■	
	販促戦略を練る (Promotion)	・広告宣伝 ・パブリシティ ・人的セールス 他		■	
(2) 商品の試行	地域内住民による試行	・地域住民、地元企業を対象にした試行と、満足度検証	■	■	
	友好都市 ¹ との交流による試行	・友好都市 (豊明市) を対象にした試行と、満足度検証	■	■	
	保養所協定企業等 ² による試行	・町内の保養施設の利用協定企業等を対象にした試行と、満足度検証	■	■	
(3) 商品化 (市場投入)	既関係企業等への販売	・町内の保養所保有企業、近接地域の企業等既に関係のある企業等への発売		■	
	仲介組織等への販売	・商品の仲介を期待する組織 (EAP企業、旅行代理店等) への販売		■	
	広告宣伝等を通じた本格的販売	・広告宣伝、パブリシティ、人的セールスを通して、新規かつ広範な顧客の獲得を図る			■

商品の検討に
 フィードバック

1 友好都市：愛知県豊明市

2 保養施設協定等保有企業等：トヨタ自動車関連健康保険組合 (森林鉄道の利用協定)、名古屋市 (ねざめホテル) 他